



令和3年11月19日

R3年度 前期の学校評価

前号に続き、硬い内容となり申し訳ありません。
保護者の皆さまに、お忙しい中、前期の本校の教育活動について評価していただきました。また、ご意見もいただきましたので、お答えしたいと思います。

令和3年度の本校の学校教育目標 「もう一つ上の自分に！」～笑顔あふれる弘道っ子～

そのために大切にすること（基本方針）

- ①あたまの力
- ②こころの力
- ③からだの力
- ④支援の要らない子は一人もいない（特別支援教育の充実）
- ⑤歴史あるふるさと出石に誇りをもち、「出石が大好き」な子どもの育成
- ⑥いのちを大切に安全・安心な取組の実施と教育環境づくり
- ⑦保護者や地域から信頼され、支えられる学校へ（内外に学校を開く）



保護者の皆様の評価と教職員がこの項目に対してどの程度指導できたか自己評価したものとを今年度も比較してみました。

	評価項目 4…そう思う, 3…だいたいそう思う, 2…あまりそう思わない, 1…思わない	保護者平均	学校(教職員)平均
1	学校は、基本的な学力が身に付くような分かりやすい授業をしている。	3.2	3.0
2	学校は、子どもの興味や意欲を高める授業を工夫している。	3.2	2.9
3	学校は、児童一人一人の個性を理解し、豊かな心を育む教育を大切にしている。	3.2	3.2
4	学校は、いじめのない学級づくりや人権意識の育成に取り組んでいる。	3.1	3.2
5	学校は、相談事に対して、面談や相談等の場を設けて適切に対応している。	3.3	3.0
6	学校は、出石の歴史・伝統文化・自然環境と直接にふれ合う体験活動を展開している。	3.5	2.6
7	学校は、防犯・防災・生活指導の中で、自らの命を守る安全教育をすすめている。	3.3	2.9
8	学校は、家庭・地域と連携を密にしている。	3.2	2.6
9	学校は、学校・学級だよりやブログ等で教育活動や子どもの様子を情報発信している。	3.5	3.5
10	わが子は、家庭や地域でのあいさつができています。	2.8	3.5
11	わが子は、「早寝・早起き・朝ごはん」の習慣が身に付いています。	3.2	3.0
12	わが子は、学校のきまり（弘道っ子のくらし）をしっかり守って生活している。	3.0	3.2
13	わが子は、家庭学習にすすんで取り組んでいる。	2.7	2.5
14	わが子は、家庭内ですすんで本を開き、読書に親しんでいる時間がある。	2.5	2.8
15	わが子は、楽しく学校生活を送っている。	3.4	3.2

●保護者の評価が特に低かった項目 ※【評価項目を色付けた項目】

- ⑩ あいさつ
- ⑬ 家庭学習
- ⑭ 読書



□家庭の子どもたちの様子として、なかなか自分から進んで取り組めていないという姿が浮かび上がってきます。

家庭学習、読書、あいさつについては、家庭と連携を図りながら取り組んでいくことが大変重要だと考えています。

⑭読書については、毎月の生活定着週間ともリンクさせながら、少しでも子どもたちが自分から読書できるように取り組んでいきます。加えて、出石中学校区を取組として、中学校のテスト期間中にノーテレビ運動も行っているの、家庭に呼びかけ取組を強化していきたいと考えています。

⑩あいさつは、人と人がつながっていく上で一番大切なものであり、なかよくなるための一番の近道だということを理解させ、少しでも「あ・お・だ」の明るく、大きく、誰にでもできるように力を入れていきます。

●保護者と教員の認識の差が大きかった項目

※【保護者評価平均と学級平均を両方とも色づけした項目】

- ⑥ ふるさと教育
- ⑩ あいさつ
- ⑧ 家庭・地域との連携



□学校は指導しているつもりなのに、家庭からみると子どもはできていない、まだまだと思っ
ていらっしゃるのが、⑩「あいさつ」ですね。

逆に、家庭はがんばってくださっていると評価しているのに、学校側が足りない、まだできていないと評価している項目が、⑥「ふるさと教育」と⑧「家庭・地域との連携」ですね。理想は、やはり双方が同じように感じると思うので、努力していきます。

【お寄せいただきました主なご意見】

- ◆①学級だよりが少なく、学校の様子が分かりにくい。
- ◆②ヘルメット未着用の児童を見かける。1年生だけで自転車に乗っている。
- ◆③宿題が多すぎて時間が足りない。少し負担がかかっているように思える。
- ◆④天候が悪化し早く帰ってきたが、防災無線でのお知らせが子どもが帰ってきてからだった。遅すぎる。



⇒ ご意見に対する学校からの回答

- ◇①通信は、家庭での親子の会話の話題提供になると考えているため、出来るだけ発行するよう担任へ呼びかけていますが、改善が図れていない学級もあるのは事実です。再度声をかけていきます。
- ◇②一つしかない大切ないのち。いのちを失わないためにも、交通ルールや学校のきまりを守るよう徹底していきます。
- ◇③15分×学年というのが、家庭学習の時間の目安です。しかし、個々の力により同じ課題でも所用時間は大きく異なるのが実態です。したがって、基本的な考え方としては、子どもの状況に応じた課題の出し方をするよう先生方には指導しています。どうしても分量が多く、大きな負担がかかっていると思われる方は、一度担任に連絡していただき、分量及び方法についてご相談ください。
- ◇④急な天候の変化だったため、多岐にわたる対応が難しく防災無線のお知らせが遅くなってしまいました。今後はこのようなことにならないよう注意します。すみませんでした。